

【回 覧】

令和4年12月7日

住 民 各 位

佐倉市上下水道事業管理者 関口 直行
(公 印 省 略)

舗装復旧工事のお知らせ

平素より皆様には、佐倉市上下水道事業に対するご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

当地域において水道工事後の 舗装復旧工事 を下記により実施いたします。

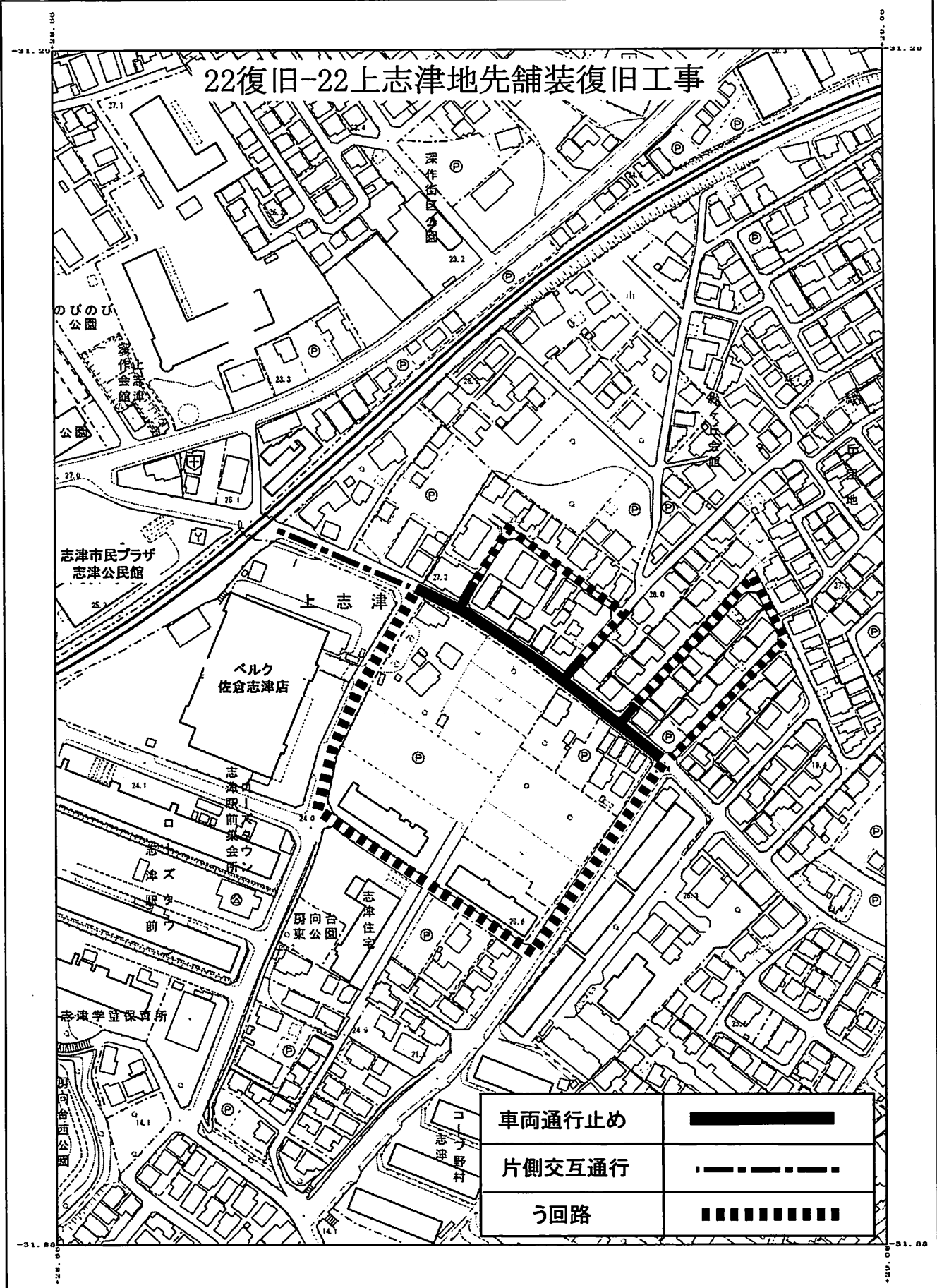
工事中はなにかとご迷惑をおかけ致しますが、安全確保には十分注意してまいりますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

記

1. 工 事 名 22 復旧-22 上志津地先舗装復旧工事
2. 工事箇所 佐倉市上志津地先 (裏面位置図参照)
3. 工事期間 令和4年1月中旬 (予定) ~令和5年3月上旬まで
(工事開始時期は工事看板等にてお知らせします。)
4. 工事内容
舗装復旧工事 工事延長 約332m 工事面積 約1,400㎡
作業時間および交通規制 (予定)
昼間施工: 午前9時 ~ 午後5時 車両通行止め及び車両片側交互通行
・作業時間外は開放します。
・作業時間は、準備・後片付け等で多少前後する事があります。
・月~土曜日は作業を行い、日曜、祝祭日、年末年始 (12/29~1/3)
及び雨天は休工します。
5. 施工業者 有限会社寿興業 担当 丹谷 (たんや)
Tel 043-312-1331
6. 連絡先 佐倉市上下水道部水道課 担当 渡邊 (わたなべ)
Tel 043-485-1191

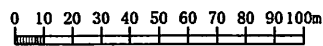


22復旧-22上志津地先舗装復旧工事



車両通行止め	
片側交互通行	
う回路	

1 : 2500



『佐倉市消防団』第2分団第19部 後援会便り (2022年12月号)

発行責任者: 鐘木 昭夫 編集: 成合 亮人

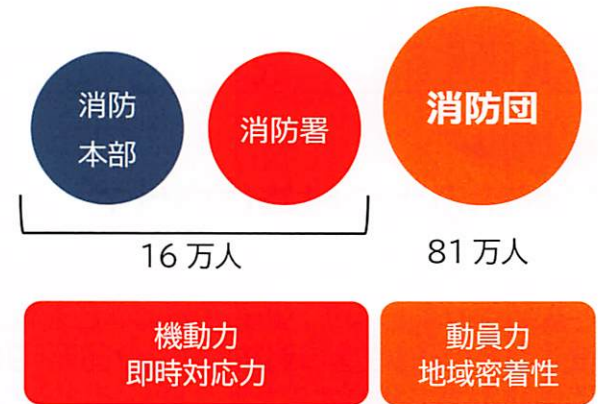
本後援会便りは、地域防災に欠かせない「消防団」の成り立ちや必要性、現在の取り組みを皆様にお伝えしていくことを目的に発行しています。

繰り返しお伝えする内容もありますが、ご容赦とご理解を頂きたく宜しくお願いします。

「自らの地域は自ら守る」(総務省消防庁HPより)

消防団は、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。特に、地震や大雨などの大規模災害時には、消防署員をはじめとした常備消防機関だけでは災害対応をカバーしきれません。発災直後の初動期における地域住民相互の助け合い、人命救助や初期消火への努力が被害の軽減につながるようになります。

防災面での十分な訓練と経験を積んでいる消防団には、それぞれの地域でリーダーシップをとり、自主防災組織や住民に対する訓練指導、防災知識の普及啓発を行うことが期待されます。



佐倉市消防団(志津地区)の現状(佐倉市「令和4年度消防団の概要」より)

私たちの住む地区である、志津地区の消防団の現状はどのようなもののでしょうか。8月に発行された「令和4年度消防団の概要」より読み取りたいと思います。

志津地区は、他地区に比べ世帯数・総人口ともに多い地区で、他地区でも比較的人口の多い佐倉地区・臼井地区と比べても2.5倍ほどの世帯数・総人口となっています。一方で団員数は決して多くはありません(表1)。

マンションなど、防火性能高い建物が多いためかとも想像しますが、緊急出動件数をみると、他地区に比べ多くの出動実績があり、志津地区の消防団員の負担は比較的高いことがわかります(表2)。また、大規模災害時など広く活動を求められる有事を考えれば、私たちの地域の防災力に課題があることがうかがえます。

表1. 佐倉市地区別人口及び世帯数(令和4年3月末)

地区名	世帯数	総人口	団員数	団員1人 当り人口	団員1人 当り世帯数
志津地区	33,777	75,348	122	618	277
佐倉地区	13,495	27,901	142	196	95
臼井地区	13,895	29,806	89	335	156
根郷地区	11,832	25,212	135	187	88
和田地区	748	1,671	64	26	12
弥富地区	697	1,465	78	19	9
千代田地区	4,319	10,344	61	170	71
総数	78,763	171,747	691	249	114

表2. 地区別緊急出動件数・人員一覧(平成 29 年度～令和3年度)

地区名	R3 年度	R2 年度	R 元年度	H30 年度	平成 29 年 度	総計
志津地区	16	20	18	15	19	88
佐倉地区	14	7	18	12	8	59
臼井地区	5	6	18	9	8	46
根郷地区	7	8	15	10	7	47
和田地区	13	4	13	5	3	38
弥富地区	3	6	13	3	5	30
千代田地区	6	7	15	3	8	39
総数	64	58	110	57	58	347

地域防災力の維持に向けて

法律により、消防団は「**将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在**」と規定されています。少子高齢化などを背景に消防団員は減少しており、この傾向は私たちの街に組織されている「佐倉市消防団第2分団第19部」も同様です。

地域防災力を維持するために取り組めることを、皆さんと一緒に考えていければ幸いです。

消防団では新規団員を募集しています！

入団希望の方は下記までお問い合わせください。

佐倉市危機管理課 ☎043-484-6131 ✉bosai@city.sakura.lg.jp

リンク

今号の作成で参考にした各種 HP や資料です。ご興味ある方はぜひご覧ください。

総務省消防庁 HP 消防団オフィシャル Web サイト	佐倉市 HP 令和4年度 消防団の概要	佐倉市 HP 佐倉市消防団
https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/	https://www.city.sakura.lg.jp/material/files/group/48/gaiyou.pdf	https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/kikikanrika/syobo_kyukyu/3388.html
		

かしこい子 がんばる子 やさしい子 けじめのある子

かみしづ

児童数 394名

朝夕の冷え込みから、本格的な冬の到来を感じます。いよいよ1年の締めくくりの月、12月を迎えます。夏休みを中心に全国で多くの感染者を出した新型コロナウイルス感染の第7波は収束に向かいましたが、昨年の秋のような感染者数の減少は見られないまま第8波の到来か、と言われていています。各ご家庭での健康観察、感染予防に対する子どもたちの努力のおかげで、学校では大きな感染の波は来ていませんが、インフルエンザとの同時流行も懸念されていますことから、学校では引き続き感染対策を行ってまいります。保護者の皆様には日々の健康観察、学校の感染予防策へのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

さて、先日の授業参観には、あいにくの天気にもかかわらず多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。参観の時間、教室に入る人数を決めさせていただき、ご迷惑をおかけした面があったことと思いますが、皆様のご協力により混乱なく実施できました。お子さんの様子はいかがでしたでしょうか。お父さん、お母さんに見ていただくのがうれしくて気持ちが高ぶっている子、いつもよりちょっと緊張して授業を受ける子、と様々だったようです。

11月はコロナ禍でできなかったことを3年ぶりに行うことができました。一つが宿泊を伴う6年生の修学旅行です。11月17日(木)18日(金)の2日間で鎌倉と横浜八景島シーパラダイスに行ってきました。両日ともに晴天に恵まれ、予定通りの活動ができました。5年生での宿泊学習ができなかった子どもたちにとっては友達と過ごす夜の思い出は、一生のものになったのではないかと思います。もう一つは、上小まつりです。コロナ前と同じようにはできなかったため、「上小フェスティバル2022」として実施しました。コロナ禍で経験を積んできた映像配信のスキル等を駆使して、校長室を本部に各教室にいる子どもたちとつながってクイズ大会を行いました。全校が同時に同じことでこれほど盛り上がったのは久しぶりのことだったと思います。準備、運営にご尽力いただいたPTAの役員の皆様には大きなご苦勞があったことと思います。この場を借りて、重ねて御礼申し上げます。あちこちの教室からあがる歓声と笑い声を耳にし、子どもたちの輝く笑顔を目にすると、日常を取り戻すことがいかに大切なことを改めて感じます。子どもたちの健康が何より大切ですので、まだまだ気をつけていかなければならないところはありますが、工夫して学校生活が充実するよう、これからも努めてまいります。

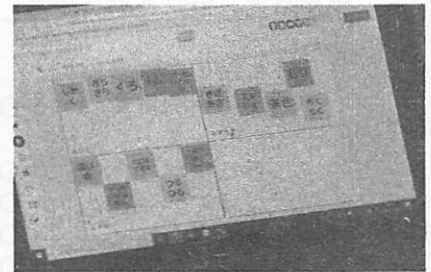
2022年も暮れようとしています。子ども達が新しい年に希望をもって迎えられるよう、子ども達の心に寄り添いながら、職員一同努めてまいります。12月も温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

校長 大橋 昭彦

本校のICT活用の様子

本校では、ICT機器を授業に積極的に活用しております。しかしながら、学校評価の結果で、「学校でのICT活用の様子が分からない」と回答が多かったため、学校での活用を一部紹介します。(この他にもタイピングの時間も設けています。ただ、「正しく使う」という観点から情報モラルについても指導しています。)

国語の授業から



2年生の町探検の秋探検。ドングリや落葉など、見つけたものを1年生に紹介します。そのために、まずタブレットで写真に収めています。その後、タブレットを活用し、分かりやすく伝えるために、「形」「色」「形」「触った感じ」などのキーワードを考え、画面上で説明する順番を考えています。そして、グループの友だちの考えも画面上に映し出し、比較検討をしていきます。

「上小フェスティバル2022」でも、各学級にオンラインでクイズをして、全児童が同時に問題を解き、楽しさや喜びを共有することができました。(上小まつり運営委員の皆様、執行委員の皆様、ありがとうございました！)



12月の行事予定 (状況により変更することもあります。分かり次第連絡します)

1	木	全校朝会・1年生歯科保健指導	16	金	
2	金	6年生 志津中学校との小中連携事業オンライン	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	5年生歯科保健指導・大掃除
5	月	口座振替日	20	火	口座再振替日
6	火		21	水	
7	水		22	木	給食最終
8	木	5・6年生なかよし音楽会	23	金	全校朝会
9	金	1年生昔遊び体験	24	土	
10	土		25	日	冬季休業日
11	日		26	月	
12	月	個人面談13:40下校	27	火	
13	火	個人面談13:40下校	28	水	
14	水	個人面談13:40下校	29	木	
15	木	個人面談13:40下校	30	金	
			31	土	

●心の相談員出勤日 2日(金) 6日(火) 9日(金) 13日(火) 16日(金)
 スクールカウンセラー出勤日 13日(火)

<12月の主な行事について>

○1年生、5年生 歯科保健指導

1日(木)に1年生、19日(月)に5年生の歯科保健指導を行います。歯の大切さを学校医さんや歯科衛生士さんに教えていただきます。

○5・6年生なかよし音楽会

8日(木)に5・6年生のなかよし音楽会を実施します。今年度最後のなかよし音楽会です。学年合唱と学級合唱の内容となっております。保護者入れ替え制の1家庭2名程度の参観とします。

5年生保護者受付 9:50～ 6年生保護者受付 10:05～
 はじめの言葉 10:10

5年生学年合唱 10:12～10:16

5年生学級合唱 10:17～10:27

保護者入替 10:27～10:32

はじめの言葉 10:32

6年生学年合唱 10:34～10:38

6年生学級合唱 10:39～10:55

保護者退場 6年生発表終了後

○1年生昔の遊び体験

9日(金)に志津地区社会福祉協議会の方々に来ていただき、お手玉やけん玉などの昔の遊びを教えてください。

○個人面談

今年度最後の個人面談を12日(月)～15日(木)の4日間で実施します。お子さんの頑張りや学校や家庭での様子を共有し、今後の指導や支援に生かしていきます。

警察官・銀行や百貨店等を名乗る電話de詐欺にご注意を！

千葉県内において、警察官・銀行や百貨店等を名乗り、キャッシュカードを騙し取る手口の特殊詐欺が増加傾向にあります。

警察官や銀行員がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞くことは絶対にありませんので、ご注意ください。

警察への協力をお願い

- もしも相手が、現金やキャッシュカードを取りに来るなどと言ってきた場合は、すぐに110番してください。
- ATMで携帯電話で話しながら画面操作をしている高齢者を見かけたら、声を掛けて操作を止めさせて、警察に通報してください。
- 決して無理をせず、できる範囲での協力をお願いします。



12月号

佐倉警察署
484-0110
京成志津駅前交番
489-0056



~~~~~  
~~~~~  
(10月1日
~10月31日)

事 件 9 件

(自転車盗3件、車上狙い
・部品狙い・オートバイ
盗・置き引き・住居侵入
・その他各一件)



12月10日から16日

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

拉致問題を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。解決のためには、この問題について、関心と認識を深めていくことが大切です。

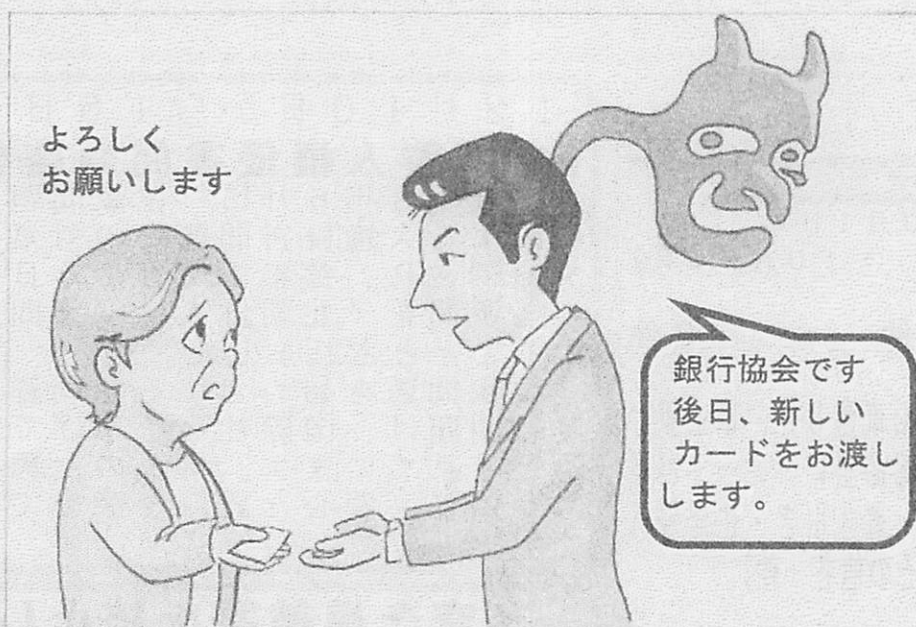
〈空き巣被害を防止しよう!〉

年末年始は、帰省や初詣などで家を空けがちです。

近所同士で、留守宅に訪問者がいれば、声をかけましょう。

補助錠や防犯フィルム等の防犯用品を活用しましょう。

警察官・銀行や百貨店等を名乗りキャッシュカードをだまし取る手口



警察官や銀行員がキャッシュカード預かったり暗証番号を聞くことは
絶対にありません！！



発行
志津地区社会福祉協議会
発行人 横山幹雄
編集 広報事業部
事務所 佐倉市中志津2-32-4
西部地域福祉センター内
TEL 460-1781 FAX 463-4169

食品ロスをなくそう

食品ロスとは、本来食べられるのに捨ててしまう食品を言います。
日本における食品ロスは総量570万トン、国民一人当たりの食品ロス量は1日約124g、年間約45kgとなります。

この内、家庭系食品ロスは、食品ロス総量570万トンのうち、261万トンを占めています。(令和元年度推計値)

家庭系食品ロス

家庭系食品ロスには、自宅調理の食べ残し、過剰購入による除去、直接廃棄(未開封の食品を食べずに捨てる)などが挙げられます。

家庭から廃棄される生ごみのうち、手つかずの食品は10.3%、食べ残しは13.6%であり、合わせて約1/4の生ごみは食品ロスであるとされています。

近年はいつ起こるか分からない様々な災害に備え、全ての家庭で食品の備蓄に継続的に取り組む、その備蓄食品をおいしく食べながら災害に強い生活を作り上げることも提案されています。(ローリングストック法の活用) 少し意識したり、工夫したりするだけで、食品ロスを減らすことができます。

志津4地区社協杯争奪サッカー大会

志津コミュニティセンターグラウンドにて9月3日、フットサル形式でのサッカー大会が開催された。1年生から4年セガ学年別で行う大会である。

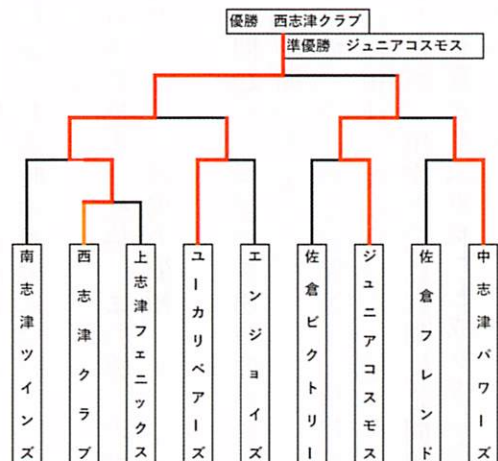


{試合結果}

- 1年生の部 優勝：中志津SCブラック
- 2年生の部 優勝：中志津SCホワイト
- 3年生の部 優勝：中志津SCブラック
- 4年生の部 優勝：中志津SCホワイト
- 準優勝：中志津SCグリーン

全志津社協少年野球大会

下志津スポーツ広場にて開催。志津少年野球連盟に加入する9チームが参加する大会で、西志津クラブが優勝しました。



志津車座 向「三軒両隣」

住民懇談会「志津車座」を開催

2年間コロナ禍で中止となっていた「志津車座」は漸く再開することが出来、7自治会10名の方々に参加頂きました。

テーマ・高齢者「向こう三軒両隣」の現状について

テーマ選定事由…最近日本列島各地に於いて自然災害が頻発して居ります。いざ身近に起きた時、まず頼りになるのはご近所ではないでしょうか。こうした観点から現状を見直してみたい。

・日時…9月11日(日) 9時15分～11時45分

・場所…志津公民館大会議室A

◎「志津車座」討議の進め方

・テーマに基づき付箋に各自問題点や意見を記入

・問題点や意見を各自発表(総件数35件)

・参加者の中から(進行役)を選出し、以降は選出されたファシリテータを中心に進行。

・問題点、意見を同分類しブロックを作り表題を付ける。

・表題ごとに問題点を討議し解決策を見出す。



車座、討議風景

・他部署への依頼事象は依頼先の検討を決定
ブロック別問題点の内容(7ブロック)
・住民どうしのコミュニケーション不足(7件)

「問題点」…隣どうしの仲が悪い(植木のはみ出し、騒音問題、回覧板が面倒くさい、チャイムを押ししても出てこない等)

「対策」…コロナ禍ではあるが出来うる限り感染症対策を行い、中断している各種イベントを復活させる。・お互いに誘い合い参加する。

〈祭り 体操 百円喫茶 囲碁 将棋 ゴルフ等〉・偶然な顔合わせ時の何気ない世間話

・回覧板関係(4件)

「問題点」…コロナ禍で麻痺しています。回覧板は未だに市の方針で手渡し出来ない。

「対策」…コロナ禍での回覧板の回し方について手渡しはダメなのか?現状に鑑み、市に検討していただき改善を計る。10月の回覧板で改善策が提示されました。

・ゴミ問題(2件)

「問題点」…通りすがりの人がゴミを投げ込む。

日時違い。指定袋で無い。「対策」…ゴミ収集所についての注意看板等は市に相談すると良い。

・自治会役員の成り手不足(ボランティア不足)(8件)

「問題点」…自治会運営がボランティアで成り立って居るため役員の成り手が居ない。

「対策」…自治会役員には何らかのメリットが必要では。例えば役員報酬を設ける。

・役員相互の楽しみを作る。・役員どうし及び自治会全体でのバックアップ体制の確立

・連絡網および個人情報問題(4件)
「問題点」…電話番号(固定)を非公開にする人が増加

「対策」…電話は留守電機能設定が効果的

・環境問題(空家 空地 道路)(6件)
「問題点」…空家 空地 の地主と連絡が取れず 雑草 防犯対策が出来ない。

「対策」…市役所の担当部署に調べていただき連絡を取るか、又は対処して頂く。

・独居高齢者の防犯防災問題(4件)
「問題点」 災害時 要介護高齢者に対して避難所や 停電 断水時の対応について、如何にしたら良いか

「対策」…近所の協力 社協 まち協 市地域包括支援センターへの協力依頼

・総体的に各問題点 意見の説明時間が長すぎ対策の検討時間が不足した。
社協 まち協 市の対応部署等々 情報不足も有り何処に相談したら良いか 迷うケースも有りましたが、出席者全員真剣に諸問題に取り組み 有意義な「車座」と成りました。

有難う御座いました。(地域福祉事業部担当)

日帰り研修旅行



記念撮影

今年度の研修部の日帰り研修は、十月二十四日千葉県西部防火センターで災害の体験（地震）起振装置による震度の体験（火災）煙避難体験・火災時の初期消火体験等重なる。また、場所としては松戸警察署の裏手。意外な所にはあり。警署の裏手。道を北上し大洗へと向かい、天然温泉が目的の地は大洗の湯へ。鹿島灘に抱いた場所には、サーフボードを抱えた若者がかなり見られ、マタリ。工場見学とお買い物。

南下一は常磐道を南下し、鹿島駅に着くと、右に潮来まで順調に白井ICから津生順調に白井ICから津生



消火体験



かねふく



鹿島灘

赤い羽根共同募金活動

10月7日4時30分から7時20分
志津駅前赤い羽根共同募金を行いました。
あいにくの冷たい雨の日でした。3年ぶりの実施で、今回は中学生は参加しません。

元気な声が聴けないのは残念でした。

寒かったので少し早めに終了しました。コロナ感染対策のため、ビニール手袋を着用。

募金金額4,509円

友愛訪問

社会的弱者や日常生活の見守りを必要とする方々を対象に担当民生委員が訪問しています。



大地震の揺れから命をまもる 家庭でできる防災対策

この30年間で、最大震度7を記録した地震は6回も発生しています。首都直下地震で想定される負傷者の約85%は建物倒壊と家具類等の転倒・落下によるもの。揺れ対策を徹底することが、自分や大切な人の命を守るカギとなるのです。

これだけは知っておきたい、大地震から身を守るポイント

- ①自宅の耐震性がどうなのかを知り、必要に応じ耐震強化を。
- ②家具は正しく固定し、置き場所にも注意。
- ③キッチンには危険が多いことを理解し、コツコツ対策。

(1) 自宅の“災害リスク”を知っておこう

突然襲ってくる大地震。1995年の阪神・淡路大震災では、犠牲者の死因の8割が、建物の倒壊、家具の転倒などによる“圧死”でした。倒壊した建物のほとんどが、1981年以前の旧耐震基準の家屋だったのです。1981年6月以降は、“最大震度6以上でも倒壊を免れるよう”に強化された「新耐震基準」が設けられていました。そして、阪神・淡路大震災の教訓を基に、さらに200年に耐震基準が見直され、木造建築で土台、柱、梁(はり)の接合部を金物で固定するなどの「さらに強化された耐震基準」になりました。

防災の指導に取り組んでいる首都大学東京・東京立大学名誉教授の中林一樹さんは、自宅の耐震性がどうなのかを知ることが大切だと説きます。

「木造建築の場合、ほとんどの自治体で耐震性を上げるための制度があり、耐震診断を無料で行う自治体も多くあります。まずは自治体に診断してもらい、必要なら工事をしてもらおう。目安として150~200万円くらいかかります。自治体によって異なりますが、工事費の半額、あるいは一定金額まで助成などの補助があります。家族の命が守れるとしたら決して高くはありません。自宅の耐震強化が地震対策の第一歩。自分の家が壊れて命を落とす、こんな悲劇はありません」(中林さん)

(2) 室内の危険から命を守る！8つの対策

建物の耐震補強をしていたとしても、家の中には危険がたくさんあります。

熊本地震ではテーブルが倒れ、食器などは散乱、足の踏み場もない状態になりました。倒れる家具にも注意が必要で、その威力を大阪市立大学教授の宮野道雄さんが実験で確かめています。

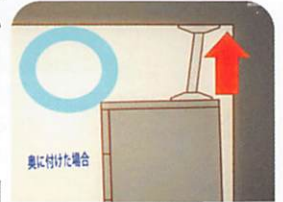
タンスが倒れたときに受ける衝撃を計測。タンスの重さは中身が入ると約150kgありますが、その衝撃の威力は4トン以上と判明しました。室内にはさまざまな危険があり、ケガをするだけでなく、場合によっては命に関わるのです。室内の危険から命を守るために、8つの対策を紹介します。

① つっぱり棒

多くの家庭で利用されている揺れ対策が“つっぱり棒”。取り付ける位置に注意しましょう。タンスが地震で揺れるとき、手前の部分が支点になるため、

手前に取り付けると、揺れたときにタンスとつっぱり棒の間に隙間ができて外れてしまいます。奥に取り付けるのが正しい使い方、揺れてもつっぱり棒が動きを抑えるため、タンスは倒れません。

注意点は天井板の裏に木材があるとところなど、強度の高い部分に取り付けることです。天井に大きめの板をあてることで強度を補うことができます。家具の下に入れるストッパーを併用すると、さらに倒れにくくなります。



奥に取り付ける

② L型金具

つっぱり棒は強い地震に対して万全ではありません。家具の転倒防止には、壁や柱に直接固定する“L型金具”が最も確実。最近は賃貸でも許可される場合も多いですが、取り付ける際は事前に管理者などに確かめましょう。固定する際に大事なのは「倒れてもいい場所」に配置して固定することです。



③ 滑り止めテープ

本棚をしっかりと固定しても、大地震では本が飛び出してくるので危険です。滑り止めテープを本棚の前端に貼るだけで、本が出してしまうのを防止します。本は同じ高さでそろえ、棚板の高さも合わせることで飛び出し防止になります。

④ 家具の配置

家具が倒れてドアが開かなくなることも…家具を固定しても大地震では倒れることがあります。倒れても命にかかわらない安全な場所に配置してから固定するのが大事です。ドアの近くに家具を置くと、倒れてドアが開かなくなるので注意しましょう

⑤ 倒れた家具をすぐに起こさない

大きな地震は何度も続けて起きる可能性があります。もし家具が倒れても、すぐに起こすとまた倒れてしまうこともあり危険です。しばらくは倒れたままにしておきましょう。

⑥ 逃げ込みスポットを確保する

寝室やリビングなどの長く滞在する部屋では、いざという時に逃げ込めるスポットを確保する。直下地震対策として1~2秒でたどり着ける安全な場所を家族全員が覚えておくこと。

⑦ 寝室にスニーカーを用意

大地震の揺れがおさまった後の生活を考えると、足を守ることも大事です。片足でもケガをすると動けなくなります。寝室にスニーカーを用意しておけば、家の中が散乱したなかを歩いてもケガの防止になります。

⑧ 寝るときはカーテンを閉める

大きな揺れでガラスが割れる可能性があります。室内に飛び散るのを防ぐために、寝るときはカーテンを閉めておきましょう。

(NHH、大地震 揺れからのサバイバルより)